

OITA WEEKLY



[RIテーマ] 「世界に希望を生み出そう」
[地区スローガン] 「ロータリーは学び舎であり、遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える」
[大分RCスローガン] 「We are Rotarians」

第5回例会 2023年8月22日 No. 3463

例会 / 毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
会長 馬場ヒロ子 / 幹事 永田悠三郎

本日のプログラム

(食事 12:20~12:40)	
点 鐘	12時30分
ロータリーソング	我等の生業
ゲスト・ビジター紹介	馬場会長
会長の時間	馬場会長
出席及び幹事報告	永田幹事
新会員入会式	栗山嘉文会員 佐野真紀子会員
委員会報告	関係委員長
ニコボックス	松本副S. A. A.

今週のお祝い

結婚記念日	廣原 武史会員	8月26日
会員誕生日	大多和 繁孝会員	8月23日
	三又 哲博会員	8月25日

卓 話

13:00
「九州における電気事業の変遷と
カーボンニュートラルへの取組み」
九州電力株式会社 大分支店 執行役員支店長
中村 直樹会員

第4回 8月1日 例会記録

出席報告	
会員総数 (免除会員)	49名 (4)
出席総数 (免除会員)	39名 (1)
出席率	84.78%
ゲスト	5名
ビジター	0名
7月11日 修正出席率 93.48%	

会長の時間 代読: 福田パスト会長

前回は、ロータリーの創始者であるポール・ハリス氏の若い頃のエピソードから、シカゴでのロータリー創設に至る背景までをお話しました。本日は、たった4名のメンバーでスタートしたロータリークラブがどのようにして、米国のなかで成長していったかを振り返りたいと思います。

1905年2月23日に米国イリノイ州シカゴで初のロータリー例会が開かれました。ロータリーの創設期にあたっては、最初の4人のロータリアンが集いました。その方々は、鉱山技師のガスターパス・ローア、石炭商のシルベスター・シール、洋服仕立業のハイラム・ショーレー、そして弁護士のパールP.ハリスの各氏が集っていました。いずれも当時35歳から42歳の若手ビジネスマンでした。このような仲間にもまれたハリス氏は、シカゴの多種多様な職業人を集めたクラブを思い描いていたのでした。

当初はメンバー同士の友情を育み、親睦を深めるのが活動の中心でしたが、2年後の1907年に初めて奉仕プロジェクトを実施しました。それはシカゴ・ロータリークラブが、街の衛生改善のために公衆トイレ設置のニーズについて市民団体と協議したというものです。このことはロータリーという団体が、その後どのように活動を広げてゆかを示す、最初の重要な判断であったと思います。クラブの中のみでなく、クラブの外にも目を向けることを選んだのです。この年に、定款に「奉仕の概念」が加えられました。

そして翌年の1908年11月、米国カリフォルニア州サンフランシスコに、二つ目のロータリークラブが設立されました。つまり志を同じくする者の集まりを別の街にも作ることを認め、ロータリーの活動自体を拡大することを目指したものです。これも現在のロータリーの発展に連なる、もう一つの重要な判断であったと思います。当初は、経済的な負担が増すことを懸念した一部の会員が反対したとお話ありますが、ハリス氏は粘り強く説得して、実現にこぎ着けたようです。このように他の地区にも同じ活動を行うロータリークラブが次々に誕生すると、1910年には複数のクラブが集う連合会が設立されました。これが現在の「国際ロータリー」の前身です。

この年にシカゴで開催された第1回ロータリー大会には、すでに活動を始めていた16のロータリークラブの代表者が集まり、全米ロータリークラブ連合会の設立を決めました。ここで定款と細則の採択、理事会の選出が行われました。この結果、それぞれのロータリークラブは、全米ロータリークラブ連合会の加盟クラブとして自律性を保ちながらも、ロータリークラブとしての中核的価値観を共有して活動を行ってゆくこととなったのです。

第1回ロータリー大会の翌年の1911年1月には、すべてのクラブと会員からのニュースを伝えることを目的に、「The Rotarian」創刊号が発行されました。誌名は2020年に「Rotary」に変更され、世界のロータリアンに情報を共有する役目を担って現在に至っています。

またこの第1回大会では、ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」(Service Above Self)の初期の言葉が採択されました。また、第二標語である「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」(One Profits Most Who Serves Best)の初期の文言も採択されました。これらの標語は1950年に公式標語として承認され、現在は「He Profits Most Who Serves Best, Service Above Self」が掲げられています。

本日の会長の時間を終わります。どうもありがとうございました。

幹事報告

永田幹事

1. 日田ロータリークラブ創立60周年記念式典のご案内（回覧）
日時：令和5年10月22日(日) 16:00～17:00記念式典
18:00～20:00記念祝賀会
会場：マリエールオークバイン日田
2. ガバナー月信（各テーブル回覧）
3. 第8回日台ロータリー親善会議台北大会のご案内（回覧）
日時：2023年10月20日(金)

新会員入会式

●株式会社SYSKEN 大分支店

支店長 大重 誠也
職業分類 電気通信設備
所属委員会 クラブ管理運営委員会 委員
入会日 令和5年8月1日
推薦会員 三宮 博幸

*入会のご挨拶をいただいた後、膳所ガバナーより会員章が授与されました

家庭集会報告

◆第2グループ家庭集会

日時：令和5年7月26日(水) 18:30～
場所：アミュプラザ「屋上ビアガーデン」
出席者：リーダー 山本/幹事 大多和
メンバー 緒方 木村

7月26日水曜日 30度を超える中、アミュプラザ屋上ビアガーデンにて山本リーダー、緒方会員、木村会員、幹事大多和の総勢4名にて家庭集会を行いました。

テーマ「ロータリーと大分学」を元に大分8藩7領の歴史から生まれた大分独自の文化や、隣県である熊本、福岡との風習の違いについて、議論を交わしました。

今後は大分ロータリークラブとして大分の魅力を発信しながら、大分の更なる活性化に繋げていければということで意見が一致いたしました。

また今回、当グループは4名での開催でしたが、一つのテーブル、一つの鉄板でのコンパクトな会食で、より距離を近く感じる事が出来、参加者との親密度もぐっと上がったことから、家庭集会は1グループMAX6名が適正ではないかと4名全員が納得しました。

最後に山本リーダーからの総評で、今後も親睦を深めながら、ロータリーを楽しみましょうとの挨拶で一次会は無事終了し、その後参加率100%の二次会で更に親睦を深めた暑い真夏の一夜となりました。

◆第4グループ家庭集会

日時：令和5年7月26日(水) 18:30～
場所：大分OPA4階「レストランテクインディチ」
出席者：リーダー 仲摩/カウンセラー 橋本均/幹事 中村
メンバー 川野 佐藤信 西野 松井 武下 須藤

第4グループの家庭集會を7月26日(水)18:30からオーパ4階のレストランテクインディチで開催しましたので、ご報告します。

当日は仲摩リーダーのもと橋本カウンセラーを中心に川野会員、佐藤信彦副幹事、松井会員、西野会員、武下会員、須藤会員そして幹事中村の総勢9名で、美味しいイタリアンとワインをいただきながら、懇親を深めました。

ただ懇親を深めるだけでなく、イルカの育児放棄からの動物と人間の世界の共通性などの深いお話に耳を傾けつつ、こうした現状から導かれる社会課題などを、ワインを傾けながら語りあいました。

また、ロータリーの現状や今後のあり方の話でも大いに盛り上

がり、会費の問題から、週報がなぜ2Pだったのか、ロータリーソングの歌詞が載ってなくて困った・歌詞カードが欲しいなど、忌憚のない意見交換を実施し、ふと気が付くと時計は9時を回っており、3時間近く大いに実りある時間を過ごさせていただきました。

◆第5グループ家庭集会

日時：令和5年7月28日(金) 18:30～
場所：ホテル日航大分オアシスタワー2階「折鶴」
出席者：リーダー 小野/カウンセラー 橋本仁/幹事 浦川
メンバー 阿部 三又 今川 森若 尾野

第5グループの家庭集會は7月28日(金)にホテル日航オアシスタワーで実施しました。リーダーの小野会員から「親睦」をテーマに開催すると挨拶があり、乾杯。早速、カウンセラーの橋本会員から「1921年にスコットランドのエジンバラで開かれた大会で、ポール・ハリスは【ロータリーの原動力は親睦】と述べ盛大な拍手を受けたそうですが、それは102年経った今も変わらない。ロータリーは親睦が第一、仲良く、地域のために活動することが地域からも評価され、ロータリアンの満足度も高める。」というアドバイスの元、皆で意見交換に臨みました。

お酒も入ると会話ははずみ、甲子園でのダンディーズの活躍や、会員増強から端を発した「大分への定住促進」の話、終盤にはカウンセラー・橋本会員によるクイズ大会は、「リーダーの小野さん」チームと「阿部さん」チームに分かれて実施され、ロータリーネタではなく、芸能・スポーツなど幅広いジャンルで出題、阿部さんチームの勝利で幕を閉じました。

8名という少人数で交流することでお互いの距離が縮まり、102年変わらないロータリーの原動力「親睦」を確かめ、互いの絆を深める集會となりました。

ガバナーアドレス

国際ロータリー第2720地区

2023-2024年度 ガバナー 膳所 和彦

私の地区スローガン

Rotary is a school, and also a playground.

(ロータリーは学び舎であり、また遊び場である)

ロータリーの原点

Now, Rotary action can change the world.

(そして今、ロータリーアクションは世界を変える)

ロータリーの変革

膳所年度地区活動重点項目

- ・ロータリーの原点回帰と未来変革
- ・地区とクラブの関係をより密接な「エンゲージメント」とする
- ・地区戦略計画の実践：
[若者と親しみ、ロータリーを繋ごう]
- ・ポリオ根絶運動のビッグキャンペーンを実施
- ・パートナーシップとの共同奉仕活動
- ・地区の数値目標達成

<ロータリーの目的>

ロータリーの目的は、人生のあらゆる場面で「奉仕の理念」に想いを至して行動し、その価値を高めることにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界ネットワークを通

じて、国際理解、親善、平和推進すること
(ロータリー章典26.020.)

<中核的価値観>

- ・奉仕 (Service)
- ・親睦 (Fellowship)
- ・高潔性 (Integrity)
- ・リーダーシップ (Leadership)
- ・多様性 (Diversity)

<四つのテスト>

- ・真実かどうか
- ・みんなに公平か
- ・好意と友情を深めるか
- ・みんなのためになるかどうか

<ロータリアンとしての松下幸之助氏>

「職業奉仕とは」(ロータリーの友1970年1月号)

1. 床屋に教えられた“業即信仰”
2. 社会にやらせてもらっている
3. 儲けることはいけないことか
4. 世界に対する真の職業奉仕

<ロータリーの変革>

DEI

DEIとは「多くの人を、分け隔てなく、温かく迎入れること」

<地区の数値目標達成>

- * 会 員 会員総数：2,720人
女性会員数：30%
My Rotary登録率：70%
- * R 財 団 年次基金：一人当たり150ドル
ポリオプラス：一人当たり30ドル
ポールハリスソサイエティ：30人
- * 米山奨学会 年間一人当たり15,000円

<ポリオ根絶に向けて～世界の子供たちとの約束～>

- ポリオとは：急性灰白髄炎（小児麻痺）
- 起炎菌：ポリオウイルス（エンテロウイルス属）
- 自然宿主：ヒトのみ
- 感染経路：糞便中に排泄されたウイルスが口から侵入
- 発症：脊髄前角細胞にて増殖
- ウイルス潜伏期間：4～35日
- 臨床症状：カゼ症状で発症
弛緩性麻痺（0.1%）*90%以上は不顕性感染

<ポリオの予防接種>

- ◇生ポリオワクチン（経口）
2012年9月までは日本でも使用
生ワクチンによってポリオ感染を起こす危険性がある。
比較的安価である
- ◇不活化ポリオワクチン（皮下注射）
2012年9月より導入
2012年11月からは4種混合ワクチンとしても接種可能
乳幼児期に3回、1歳過ぎに1回接種が必要（計4回）

接種によりポリオ用症状を発症することはない
やや高価である

<何故ポリオ根絶にまだ資金が必要なのか？>

- ・日本では不活化ワクチン接種（毎年100億円の経費）が徹底して行われているのでポリオの発生や感染拡大はないが、日本人渡航者や外国人がポリオを持ち込む可能性は十分ある。
- ・世界中からポリオが完全に消えてしまわない限り、どの国においてもポリオ感染者発生の可能性はある。
- ・ポリオ感染拡大防止のためすべての国（3～4億人の子供たち）でワクチン接種継続が必要。
- ・多くの開発途上国ではワクチンのための資金もなく、医療サービスも十分ではない。このような国の子供たちにワクチンを投与するには、ワクチン購入、保存・輸送手段（コールドチェーン）、人材確保など、まだまだ莫大な費用が必要である。

<ポリオプラスへの寄付推進>

- ・1人が30ドル以上を寄贈
- ・1クラブが1,500ドル以上を寄贈
- ・1地区がDDFの20%以上を寄贈
- ・ロータリーカード利用促進（利用額の0.3%がポリオ寄付へ移行）

九州4地区合同 公共イメージ向上+End Polioイベントの実施
2023年10月28日(土) 九州4地区主要会場にてイベントを同時開催

戦争・災害・コロナそしてポリオに負けるな
ご清聴ありがとうございました

会員誕生日お祝い

三笠博幸会員、鈴木宗巖会員、澤田清会員に山本副会長から誕生日記念品が贈呈され、ご本人からコメントをいただきました。

ニコボックス

徳高 S. A. A.

●本日ご来場を賜りました膳所ガバナーよりニコボックスを頂戴いたしました。ご厚意に心より感謝申し上げます。

●馬場 ヒロ子会員（3口）

本日、膳所ガバナーをお迎え致しますことを大変楽しみにしておりましたが、急な体調不良のため残念ながら欠席させていただきましたこととなりました。

例会にお出でいただきました国際ロータリー第2720地区ガバナー膳所和彦様、ガバナー令夫人久美子様、大分第4グループガバナー補佐 吉良昌一様、地区副幹事 松本裕二様への心よりの感謝と、大切な例会への欠席のお詫びの気持ちをこめまして、ニコボックス3口させていただきます。

●膳所ガバナー公式訪問を記念して、大分ロータリークラブ全会員よりニコボックスをお願いいたします。（全員1口ずつ 計49口）



お知らせ

- 9月23日(土)地区クラブ活性化ワークショップ
12:30~16:00 マリエールオークパイン日田
- 10月22日(日) 日田ロータリークラブ創立60周年記念式典
16:00~ マリエールオークパイン日田

例会予定

- 8月29日(火) 廣原会員卓話
- 9月10日(日) 野外家族例会(9/5(火)の繰り下げ)
- 9月12日(火) 夜間例会18:30点鐘
ホテル日航大分オアシスタワー3階 紅梅の間
船津会員卓話
- 9月19日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 9月26日(火) ゲスト卓話 木原 倫文氏
(いくつものかたち(株) 代表取締役)
“中山間地向けのEV車の活用と製作”
- 10月3日(火) 武下会員卓話
- 10月10日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 10月17日(火) 新会員歓迎夜の例会
ホテル日航大分オアシスタワー3階 紅梅の間
18:30点鐘~例会行事~懇親会
(出席8,000円、欠席4,000円 後日請求)
- 10月24日(火) 大久保会員卓話“イニシエーションスピーチ他”
- 10月31日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

新会員紹介

氏名 栗山 嘉文 (1958年生まれ)
職業分類 火力発電
所属委員会 会員増強委員会 委員
勤務先 大分共同火力株式会社
役職名 代表取締役社長
所在地 大分市大字西ノ洲1番地
勤務先電話 097-558-4314
勤務先FAX 097-558-3072
創(開)業年月日 昭和44年11月15日
趣味 釣り、ゴルフ
推薦会員 梅林 秀伍会員

例会変更

クラブ名	開催日	会場
大分南	8/25(金)	トキハ会館
別府		両築別邸
大分1985	8/28(月)	トキハ会館
大分城西	8/30(水)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分東	8/31(木)	トキハ会館
別府東		ホテルサンバリーアネックス
大分臨海	9/25(月)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分東	9/28(木)	トキハ会館
大分南	9/29(金)	トキハ会館

週報編集担当者

8月29日号	船津 英嗣
9月12日号	尾野 文俊
9月26日号	仲摩 和雄

氏名 佐野 真紀子 (1970年生まれ)
職業分類 政策金融
所属委員会 ロータリー財団委員会 委員
勤務先 株式会社日本政策投資銀行
大分事務所
役職名 所長
所在地 大分市府内町3-4-20
勤務先電話 097-535-1411
勤務先FAX 097-538-3176
創(開)業年月日 平成20年10月1日
趣味 音楽(ジャズ)、ゴルフ
推薦会員 橋本 均会員

我等の生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おお ロータリアン
我等の集い

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>